

11月4日～12月1日まで、令和三年度の教職員作品展を開催しています

教職員作品展開催中

開催期間が残り少なくなりましたが、ご来館の際は是非ご鑑賞ください。今年度は、予想以上に出品数が多くなりました。思うに、コロナの影響で家にいる時間が増えて、「何かを始めよう」と思った方が多いのではないかと、勝手な推測をしています。「思い立ったが吉日」というように、こんな機会だからこそかもしれません。

現場の先生方の日常は、「そんな時間はとても……」というのが本音かもしれません。しかしながら、忙しいからこそ自分の時間を持って気分転換をしませんか。

『日々是新なれば、すなわち日々是好日(ひびこれこうじつ)』松下幸之助著：「道を開く」より。つまりは、素直で謙虚で、しかも創意に富む人は、毎日が明るく、毎日が元気に過ごせますよ、ということでしょうか。

出品された作品は、写真・絵画・デッサン・切り絵・焼き物・裁縫・織物・書など様々です。いずれも日々の教育に役立つようなものでもあります。まだまだ、自粛の日は続きそうです。みなさんも一見して思い立ってはいかがでしょうか。



教育会館の一・二階踊り場に展示中
～ 出品者のコメントより～

教育会館の二・三階踊り場に展示中

*** 出品された先生方ありがとうございました ***



- 『初挑戦の陶芸』E 中学校 K 先生より：＜何とも言えない作品ですが……＞
- 『陶芸 釉薬くらべ』K 中学校 Y 先生：＜釉薬をかけたもの、2種類を重ねたもの、同じ土でも釉薬の種類で大きく印象が変わりました＞
- 『書：李太白憶旧遊詩』S 小学校 Y 先生より：＜習字を習い始めてから初めて作品にしてみました。のびのび書けたのではないかと思います。＞
- 『浴衣』O 中学校 N 先生：＜全て手縫いで作りました。来年は浴衣の出番があるといいな＞
- 『紙工作：お正月』O 中学校 I 先生：＜夏休み教育会の講座で作りました。＞

